

月刊

みんなのボランティア情報誌

ボラナビ

No.81
5月号
無料

ボラナビの集い
「ピースポートセンター
さっぽろ」

5月18日(水)
14:00~16:00
詳細は12ページ



<今月の表紙イラスト>
江別市在住の新沼なつ子さん

ご自由に
お持帰り
ください

- 「北海道ボランティアポータルサイト」作ります
- 「ねっとぼ金」HPリニューアル!
- おじゃまし隊 NPO法人「音幸舎」

**表紙イラスト・カット
募集中**

ボラナビ倶楽部まで
送ってください
秋のイラストを募集しています。

北海道を**元気**にする ボランティア情報検索サイト

この秋、ボラナビ倶楽部では、北海道の「季節限定ボランティア」「常時募集ボランティア」を集めた「北海道ボランティア情報検索サイト(仮称)」をインターネット上に開設します。

開設準備中

北海道の自然と人々に触れ合う 「季節限定ボランティア」

「休日を有意義に過ごしたい」「観光や食べ物だけじゃなく、もっと深〜く北海道を味わいたい」という方のために

- ・農家に宿泊しながら、農作業のボランティア
- ・見るだけじゃつまらない、お祭りを一緒につくるボランティア
- ・観光しながら環境を考える、観光地でごみ拾いボランティア

などを紹介します。

自宅にいながら、インターネットで道内各地のボランティア・イベント情報をキャッチできるサイトです。

オープンは2005年10月予定、お楽しみにお待ちください。

■道内各地のボランティア団体・市民活動団体・イベント実行委員会のみなさまへ

このサイトに掲載したい情報をお寄せください。あなたの団体や地域のボランティア活動・イベントに、多くの人を巻き込んでまちを元気にしましょう!
掲載申込みは、ボラナビ倶楽部ホームページの申込みフォームにて。

2005年6月頃より受付予定です。

ボラナビ倶楽部ホームページ
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

この事業は「マイクロソフト株式会社」の助成で実施します

身近なボランティア・イベントに 参加する「常時募集ボランティア」

「ボランティア活動や市民活動に参加したいけど、いつどこでやっているの?」という方のために

- ・道内各まちのボランティア募集、イベント情報
- ・サークルメンバー募集情報
- ・古着などのリサイクル情報

などを紹介します。

スタッフ募集 NPO法人 ボランティア杜の家

※ボランティア参加者同時募集〜障がいを持っている方のお手伝いをしてみませんか。

- 職種 / ①介護福祉士 ②ホームヘルパー(登録制)
- 資格 / ②ホームヘルパーは2級以上の有資格者(未経験者可)
- 募集地区 / 札幌市内(西区・手稲区を除く)
- 給与 / ①法人規定による ②時給900~1,200円
- 応募方法 / 履歴書を当事務所までご郵送ください。
書類選考の上、ご連絡いたします。

■応募宛先 / NPO法人 ボランティア杜の家
〒004-0846 札幌市清田区清田6条3丁目1-3 302
TEL:011-888-6670 FAX:011-888-6678
Eメール morinoie@rose.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~morinoie>

豊平ヘルパーステーションコミュニティハイツ連絡所
(豊平区平岸2-5 TEL:011-837-6671) 厚別ヘルパーステーション(厚別区厚別西4-5 TEL:011-802-3332) 訪問介護旭川事業所(旭川市10条通21 TEL:0166-37-7518)

ボラナビ おしやまし



ボラナビスタッフがいろいろなところへ「おしやまし」して、活動内容などをご紹介します。



「障がいがあっても自立できる」そのキッカケを作りたい

さくらいあつし
NPO法人「音幸舎」 桜井敦史さん

「作業ボランティア募集。募集対象は知的障がいのある方」という情報が届きました。内容が気になっておじゃましてきました。

NPO法人「音幸舎」は産業廃棄物の中間処理などをおこなっている小規模作業所です。現在は知的障がいのあるスタッフ6名、指導員2名、他スタッフ3名で、家電製品をドライバーなどを使って分解・分別する作業をおこなっています。

元々は音響製品の販売をしている会社ですが、家電リサイクル法が制定された時に廃家電の回収も始めました。その時に「リサイクル業界で障がいのある人へ仕事の間を提供できないだろうか」と思い作業所を作ったそうです。

今、分別作業を手伝ってくれるボランティアを募集しています。私の長男も知的障がいがありますが、今回「作業ボランティア募集。募集対象は知的障がいのある方」と聞き、初めはとても意外に思いました。ボランティアを「受ける側」である事は多いですが「する側」になる情報はあまり聞かなかったためです。「彼らがこの作業を通して、仲間作りや仕事への訓練、将来自立して生活をする手伝いをしたいと思います」という桜井さんの話を聞き、ボランティアというものの可能性の広さを改めて感じました。

この作業所に通っているスタッフで、打楽器集団「音幸舎」を結成しています。取材に行った日も、作業所の2階でメンバーが新曲の練習をしていました。レパートリーは「世界に一つだけの花」など5曲ほどあり、これまでに2回のミニ演奏会も行いました。今年も養護学校の学校祭や地元商店街の夏祭りなどで発表する予定です。こちらもメンバー募集中です。楽しく一緒に音楽をしたい方、ぜひ問合せみてはいかがでしょうか。

<ボラナビスタッフ:菅原美樹>

作業ボランティア募集

ドライバー等を使い家電製品の解体作業をするボランティアを募集します(3名程度)。見学も受付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

- 日時/月～金曜日の都合のいい日 1日4時間程度
- その他/交通費支給可(応相談)

打楽器集団「音幸舎」新メンバー募集

現在6名で活動中。楽器はこちらで用意します。初心者も大歓迎です。私たちと一緒に音楽を奏でましょう。

- 日時/毎月第1、3土曜日 13:00～15:00頃

<募集に関する共通情報>

- 場所/札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目204-87
- 対象/知的障がいのある近隣の方、男女問いません
- その他/現在は、療育手帳※等級Bの方が6名(20代)活動しています
- 交通機関/地下鉄「宮の沢駅」からバスで10分程(詳細はお問合せください)
- お問合せ/NPO法人「音幸舎」<担当:桜井>

TEL:011-667-8453 FAX:011-664-1641 Eメール sound-in@ab.wakwak.com

※療育手帳とは～知的発達に障がいのある方が各種福祉制度を利用しやすくするための手帳です



のホームページが 新しくなりました

北海道で活動するNPOやボランティア団体を紹介する「ボランティア活動応援窓口(ポータル)メディア」の『ねっとぼ金』。応援したい活動を見つけたら、そこに募金もできてしまう優れたサイトです。今回、さらに内容も充実し、見やすくわかりやすく生まれ変わりました。「ねっとぼ金って、初めて聞いたよ」という方も、この機会にぜひ一度ホームページに訪れてみてください。

「ねっとぼ金」ホームページはコチラ <http://www.npohokkaido.jp/netbokin/>

「ねっとぼ金」サイトではこんなことができます。

「ねっとぼ金」に登録している団体の紹介

NPOや市民団体の活動内容や連絡先、URLなどを紹介しています。

「ねっとぼ金」に登録

登録を希望される団体は、登録申込書に記入してボランティア倶楽部まで送ってください。申込書は「ねっとぼ金」サイトからダウンロードできます。

気軽に「ぼ金」ができる

応援したい団体を見つけたら、パソコンを使って募金の申込みができます。後日送られてくる振込票を使ってコンビニで振込めば募金完了です。



■登録している団体様へ
活動内容の変更や広報したい情報などはございませんか？新しい情報を送っていただければ活動紹介ページの内容を更新いたします。



ボランティア倶楽部のホームページもリニューアル中

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

只今、ボランティア倶楽部のHPのリニューアル作業もしています(5月中には多分完成の予定...)。デザインや内容も一新し、今まで以上に役に立つサイトになるように頑張っています。新しいボラナビサイトでは、「月刊ボラナビ」に書ききれなかった情報や、道内各地のボランティア情報誌の紹介なども予定しています。

オープンをお楽しみに!

人と自然にやさしい「サッポロ」に!

・市民による市民のための(まちづくり)
札幌市は「市民自治推進プラン」で～さまざまな要因により、これまでの行政運営のあり方が根本から問われている。今後は、地域のごときは地域が決定し、その責任を担うことを前提として、市民の参加と合意に基づく「まちづくり」を進め、安心して暮らせる豊かな地域社会を築いていかなければならないと、発表しました。

・人と自然にやさしく生きる
(グリーンな暮らし方)のヘルパー養成講座
環境の世紀の「持続可能な社会」の構築に向かって、その一端をリードする指導者＝人と自然にやさしく生きる(グリーンな暮らし方)のヘルパーさんを育成をしています。その人材は、札幌の家庭・職場が自然環境への負荷を低減・改良する生活スタイルで環境保全・健康維持する暮らし方をヘルプするのが役割です。それをもって、自分が今いる地域から地球温暖化防止を協働・連帯します。受講することで「生きがい」を創って下さい(会費・受講料なし)

★養成講座の受講を希望される方は、FAXにて、その旨をご表明下さい!
(ご住所・お名前・電話番号・FAX番号) 後日、講習の詳細をご案内します。

FAX 011-752-8588 <まちづくりの実践> 研究会

事務局:NPO法人グリーンヘルプジャパン北海道事務所内
札幌市東区北25条東12丁目3番12号メゾンアップル305号<担当:ニイツマ>

ホームヘルパー募集

資格/ヘルパー2級以上 要普通免許 30～50才位迄
時間/9:00～17:00 日・祝休み(パート可 応相談)
給与/基本給 月13万以上 他手当て別途支給
応募方法/履歴者を当事業所までご郵送下さい

ホームヘルプサービス

子ども、お年寄り、障がいをお持ちの方のお宅へ訪問して介護をおこないます。介護保険・支援費・有償ボランティアを上手に使用して、ご自宅で自分らしく生活してみませんか。お気軽にご相談下さい。

札幌市東区北35条東1丁目1-3
尾形ビル401
TEL:(011) 733-7810
FAX:(011) 733-7820

NPO法人介護グループ
ありんこ

はじめまして

ありんこくんと

ボランティア・イベント情報

※ボラナビ事務局では、掲載されている団体の全てを把握しているわけではありません。詳細等はそれぞれの団体にお問合せください。

情報提供のお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。内容、日時、場所と交通機関、連絡先、その他の条件を明記し、FAX又はEメール、ボラナビHP入稿フォームよりお送りください(入稿フォームだとうれしい!)。写真を1枚掲載することもできます。Eメールの際は添付ファイルでの送信はご遠慮ください。**7月号**に掲載を希望される場合は、**5月25日**必着でお送りください。情報を受けましたら、こちらから2~3日中に受付けた旨の連絡をいたします。もし連絡がない場合はボラナビまで情報が届いていない可能性もございますので、ご注意ください。掲載された団体・個人の方はぜひ、後日ボラナビにご意見や効果をお知らせください。よろしくお祈りします。尚、掲載団体とボランティアの間にトラブルが発生いたしましても、ボラナビ倶楽部では責任を負いかねますのでご了承ください。

青少年山の家野外活動ボランティア養成研修会

~5/9 広告

「青少年山の家」では宿泊を伴う集団生活・野外活動を通じて、青少年の健全な育成を図り、野外活動の普及・振興に努めています。この養成研修会では、「青少年山の家」利用者の活動補助を行うために必要な知識や技術を、夏には登山・テント設営、冬にはイグルー作り・スノーシューなど、実践的な活動体験を通じて楽しみながら体得できるプログラムとなっています。また、1年間の研修を修了すると山の家主催のキャンプなどで子どもたちのリーダーとして活躍することもできます。

- 日時/回数:年間7回(5月、7月、11月は日帰り研修)5/22、6/18~19、7/3、9/3~4、11/27、2/4~5、3/4~5
- 場所/青少年山の家(地下鉄南北線「真駒内駅」より送迎バスあり)
- 参加費/宿泊2,500円 日帰1,000円
- 募集対象/18歳以上(高校生は除く)
- お申込み方法/官製はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・メールアドレスを記入し5月9日(月)までに郵送
- お問合せ/青少年山の家<担当:事業係 高橋・小林>
札幌市南区滝野247番地
TEL:011-591-0303 FAX:011-591-0394 Eメール naoya-kobayasi@prfj.or.jp

情報交換の仲間募集

「スペース・からころ」は、ひきこもりの大人とその家族を支援し支えあう市民団体です。ひきこもりの子どもの心を理解し、家庭の中の問題点に気づいていく為に話し合いを重ねています。色々な情報を交換し、仲間づくりをして、体も心も元気になりませんか。どうぞお気軽にお問合せください。

- 日時/毎月第2・第4木曜日 18:00~21:00
- 場所/かでの2・7(札幌市中央区北2条西7丁目) 部屋番号は1階案内表示を見てください
- 交通機関/JR「札幌駅」、地下鉄南北線「さっぽろ駅」より徒歩10分
- 参加費/1家族500円、但しひきこもり本人は無料
- お問合せ/スペース・からころ<担当:吉田>
TEL:070-6312-2856 FAX:011-855-7188

農作業ボランティア募集!!

忙しい時期の農村であなたの力を発揮してください。田植え時期、定植時期の農家はみんな大忙し。まったく未経験の方でも大きな助っ人になります。交通費等は一切支給できませんが宿泊場所とお食事はこちらでご用意します。地元の農家や一般家庭に民泊します。今年で4年目になりますが10代から70代まで様々な年代の方々が参加されています。

- 日時/5月15日頃から~随時(田植え時期を中心に)
- 場所/空知管内栗山町・雨竜町・北竜町・上富良野町(予定) 交通機関/各自(最寄の公共交通機関からの送迎あり)
- 参加費/なし(宿泊・食事のみこちらでご用意します)
- その他/雨具上下、長靴、着替えなどをご用意ください
- お問合せ/食農わくわくねっとわーく北海道<担当:ひろた>
札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ市民活動サポートセンター事務ブースNo.2
TEL:090-1385-1218 FAX:011-757-8644 Eメール inclusionjapan@hotmail.com
ホームページ <http://www.at.wakwak.com/~wakuwaku/>

手話のできるボランティア募集中

「デフネイチャークラブこころ風」は、ろう(デフ)児が自然(ネイチャー)の中で、こころとこころのふれあいを通して、風の子のようにたくましく、といった願いを込めて名付けられました。2003年6月に、ろう教育に関心を持つ有志の集まりで設立され、当年7月より、1ヶ月に1度の割合で企画を実施してきました。現在は、聾学校に通う子から一般の学校に通う子まで、毎月平均10～15人の小中学生や、10代から40代まで幅広い年代のボランティアが参加しています。子どもと遊ぶのが好きな方、ぜひ一緒に活動しませんか。

- 活動日時／5/8、6/19、7/9、9/11、10/16、11/19～20、12/18、1/22、2/18～19(宿泊)、3/19(いずれも10:00～15:00)
- ボランティアの対象／高校生以上(ろう・難聴・健聴問わず)。聴者については、日常会話程度の手話ができる者(手話歴1年以上)に限ります
- 年会費／役員 2,000円、協力会員 3,000円、高校生 2,000円(2月の宿泊費は別途請求)
概略:役員は平均月2回の企画会議、企画準備などに参加、協力会員は役員の定期的な仕事が難しい方。クラブ当日のボランティアの他に、ご自分の都合に合わせて時々お手伝いをする。高校生はクラブ当日のボランティアのみ参加
- その他／私たちは非営利団体でスタッフも無償で活動しているため、道具などの費用を節約しています。ボールなどの遊具や工具材料、テントなど、不要な物がありましたら、お譲りください。また、活動するための場所を提供していただける方も、ご連絡お待ちしております
- お問合せ／「デフネイチャークラブこころ風」事務局
Eメール kokorokaze@nature.office.ne.jp FAX:020-4624-3893
URL : <http://www.geocities.jp/kokorokaze2003/HP.htm>

パピーウォーカー募集

将来、盲導犬になる仔犬を育ててください。財団法人「北海道盲導犬協会」では、生後50日くらいの仔犬を、約1年間愛情をかけて飼育していただける家庭(パピーウォーカー)を募集しています。犬を飼ったことがない方でも、担当者が家庭訪問をしたり、1～3ヶ月ごとに行う講習会(日曜日)などを通してしつけや健康管理のアドバイスをを行いますので、どうぞ積極的にお申込みください。1年間家族同様に過ごした犬と別れるのは非常にさみしいと感じになる方も多いですが、家庭で育った犬がどこかで立派な盲導犬として働いていることを理解していただければ、社会的な意義も大きいと考えています。仔犬は4～12月の間に約50頭を一般家庭に飼育委託する予定です。また、繁殖犬やリタイア犬を飼育する家庭も募集しています。関心のある方はお気軽にお問合せください。

- 条件／①札幌市内や石狩市・江別市・北広島市・恵庭市・千歳市などの近郊にお住まいの方②室内飼育
③犬との移動が自由にできるよう自家用車をお持ちの方④長期間留守にしない方
- 委託時期／事前にボランティア登録をしていただきます。仔犬が産まれたらご連絡します
- 場所／財団法人「北海道盲導犬協会」 札幌市南区南30条西8丁目1-1
- お問合せ／財団法人「北海道盲導犬協会」<担当:長谷川> TEL:011-582-8222 FAX:011-582-7715

ステージ裏方をお手伝いしてくれるボランティア募集

NPO法人「心・体・食サポート協会」では、世代を超え、ジャンルを問わず、健常者と障がい者との壁を取り払い、ステージ作り又その他のイベントを通して「人間同士皆一つ」をスローガンとして活動してまいりました。こうしたイベント作りの裏方、その他様々なお手伝いをしてくださるボランティアの方を募集しています。

- 募集内容／①ステージ裏方:来年3月に行われるJ・Y・Sオンステージにおいて ②ビデオ制作・編集:ドキュメンタリー風に作り上げます。専門学生又は趣味でされているアマチュアの方 ③その他イベントの手伝い:J・Y・Sエアロビクスフェスティバルや、老人福祉施設での健康指導アシスタント(運転のできる方)他
年齢・経験問いません。経験し勉強したいという熱意のある方を望みます。
- J・Y・Sオンステージ(06/3月開催)の出演者募集/ダンス(障がいをお持ちの方も歓迎)、バンド、ボーカル、手話演技、車椅子ダンス他
- お問合せ/NPO法人「心・体・食サポート協会」(オフィス ホット・ビート・サッポロ内) <担当:宮川・西村>
札幌市豊平区平岸4条6丁目1-14-1F TEL:011-837-7221 FAX:011-837-7223
Eメール jys_produced.by.hot.beat.sapporo@jcom.home.ne.jp
ホームページ <http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/shin.tai.shoku/>

小学生と遊んでくれる人募集

学童保育所「こどもの木」では、放課後小学生と一緒に鬼ごっこやサッカーなどをして遊んでくださる方を募集しています。体を動かす事や子どもが大好きという方、お待ちしております。是非、ご連絡ください。

- 日時/14:30~17:30(月~金曜日) 9:00~17:30(土曜日、学校の振替休業日、長期の夏・冬・春休み)
いずれも都合の良い曜日・時間をご相談ください
- 場所/学童保育所「こどもの木」札幌市白石区川北3条3丁目3-10
- 交通機関/地下鉄東西線「白石駅」より中央バス(白23)「白石高校前」下車、徒歩1分
- お問合せ/学童保育所「こどもの木」 TEL:011-873-6662<担当:八田>

地球一周国際交流の船旅ボランティアスタッフ募集

広告

国際交流の船旅を企画するNGOピースボートでは船旅参加費割引特典のあるボランティアスタッフを募集しています!! 主な仕事内容は事務仕事から力仕事まで、様々なクルーズ出発前の準備作業となります。「ボランティア活動してみたい」という方から「地球一周したい」という方まで、年齢制限、必要資格等一切ありませんのでお気軽にご参加ください。なお、説明会は随時行なっていますので資料(無料)をご請求の上お気軽にご参加ください。

- 場所/ピースボートセンターさっぽろ
- お問合せ/「ピースボートセンターさっぽろ」<担当:若松・垣貫>
〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2-11アイシステムビル1F
(サッポロファクトリー近く)
※受付時間/10:00~20:00 日曜日休み
TEL:011-271-1665 FAX:011-271-3685
Eメール sapporo@peaceboat.gr.jp
ホームページ <http://www.peaceboat.org>



知ってるつもり?! 「性同一性障がい」

5/28

みなさんは性同一性障がいというイメージもたれてます? 札幌医大で性同一性障がいの診療にたずさわると同大学医学部講師の池田官司先生と当事者活動を行ってる日野由美氏が性同一性障がいについてトークをします。ニューハーフと性同一性障がいは違うの? 戸籍の性別の変更ってどうするのかなど、その場でしか聞けない話が盛りだくさんです。

- 日時/5月28日(土) 18:30~20:00 受付18:00~
- 場所/エルプラザ大研修室 札幌市北区北8条西3丁目
- 交通機関/JR及び地下鉄「札幌駅」直結
- 料金・参加費/500円(資料代として)
- お問合せ/「札幌ミーティング」<担当:日野>
TEL:011-242-3321及び090-8630-0791 FAX:011-242-3321
Eメール info@sapporomeeting.org ホームページ <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/hsasm/>



プロ野球がスゴイ! Jリーグがアツイ!
試合結果も、注目情報も、スポーツニュースが充実!

道新&道スポ

DoCoMo

au

Vodafone

●情報料:月額105円(税込)
※ご利用には別途通信料がかかります。

●お申し込みはご利用の携帯電話から
3社共通アドレスからアクセスできます。

<http://m.hokkaido-np.co.jp>

●お問い合わせ 北海道新聞社メディア局 TEL 011-210-5801 FAX 011-210-5532 E-mail mobile@hokkaido-np.co.jp

「サッポロ豊平川イカダ下り大会」実行委員スタッフ募集！

～7/7

「サッポロ豊平川イカダ下り大会」は、多くの人達の夢とパワーに支えられ今年で第31回目を迎えます。大会当日(7/17)及び、大会準備期間中をサポートしてくれる方を募集しております。活動内容は、大会参加者の募集活動や大会説明会の準備、大会の一週間前にスタッフ自らイカダを製作し、乗船希望者は約3kmのコースをイカダに乗って下り、川の安全状態を確認することなどです。興味のある方は是非、お気軽にご連絡ください。ボランティア初心者の方も安心してご参加できます。大会の迫力、終了後の満足感は素晴らしいものです。川岸から豊平川を眺めるばかりでなく、実際に川に触れて、自然の中で遊ぶ面白さを一緒に体験しましょう！

- 日時／毎週木曜日 19:00～21:00(時間自由)
- 場所／中央区民センター 札幌市中央区南2条西10丁目
- 交通機関／地下鉄東西線「西11丁目駅」下車徒歩5分
または、市電「中央区役所前」下車徒歩2分
- 募集対象／18歳以上(高校生不可) 申込締切/7月7日(木)
- お問合せ／豊平川イカダ下りを愛する会
携帯・090-2874-7756<担当:会長 上嶋>
詳細はホームページをご覧ください。
ホームページ <http://www.ikadakudari.com/>



患者・家族会の運営のお手伝い募集

麻の会(麻生社会復帰の会)は、札幌麻生脳神経外科病院に通院している患者と家族の方が、お互いに交流を深め、明るく希望を持って生活するための会です。次の活動のボランティアをしてくださる方を募集しています。お気軽にご連絡ください。よろしくお祈りします。

- 日時／①第1木曜日10:00～11:30(麻の会役員会) ②第3木曜日10:00～15:00(定例会・見学会等) ③第4木曜日13:30から15:00(製本・発送作業) ④毎週月曜日13:30～15:00(初級パソコン指導)
- 場所／麻の会 札幌市東区北40条東1丁目 札幌麻生脳神経外科病院
- お問合せ／麻の会 TEL・FAX:011-812-2487<担当:齋藤>

MMT音楽療育ワークショップ

5/14他

「北海道ミュージックムーブメントセラピー(MMT)研究会」主催の音楽療育ワークショップは、毎年大勢の親子さんに参加していただいております。今年度も10回のワークショップを開催いたします。音楽療育とは、音楽に合わせて楽しく身体を動かすことにより、感情表現を豊かにし、子どもも大人も心とからだを開放し笑顔を共有していく活動です。皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時／①5/14②5/28③6/11④7/2⑤7/23⑥10/1⑦10/15⑧11/5⑨11/19⑩12/3(いずれも10:00～11:30)
上履さをお持ちになり、動きやすい服装でおいでください。
- 場所／札幌国際大学 音楽リズム室 札幌市清田区清田4条1丁目4-1
- 参加費／障がいをお持ちのお子さんと保護者は無料です。但し、スポーツ安全保険500円(12月の活動まで有効)にご加入ください。一般の方は、1回500円です。MMT研究会会員(年会費3,000円)は、年間数回のセミナーを含め無料です
- お問合せ／光塩学園女子短期大学「MMT研究会」<担当:伏見>
〒005-0012札幌市南区真駒内上町3丁目1-1 TEL:011-581-7140(直通) FAX:011-583-6982
Eメール fushimi-c@koen.ac.jp

他者貢献を通じて「自己実現」する人生

・人と自然にやさしく生きる
当クラブは、グローバルに考え、ローカルに行動する！をモットーに、人と自然にやさしく生きる(グリーンな暮らし)で、日常生活の環境、健康、美容、園芸、子育てなどにかかっている負荷要素を低減し、自分が今いる地域を安心・安全の住みやすいまちにする活動をしています。

・参加者募集～「生き方」がわかる、「進む方向」がみえる・ワークショップ
日々、様々なことが起こり、今、一人ひとりが「根本からの問い直し」を求められています。どう生きればいいのか？ どちらの方向に行けばいいのか？ 受講することで必要な情報と仲間に出会えます(会費・受講料なし)

★課外研修～ふだん頑張っている自分へのご褒美
当クラブの会員は、負荷要素の低減した量を環境会計の「ものさし」でお金に換算してつくり貯金をします。そのつくり貯金で宝塚歌劇の舞台芸術の鑑賞を通して、「非日常の癒し」をシェアしています。

★養成講座の受講を希望される方は、FAXにて、その旨をご表明下さい！
(ご住所・お名前・電話番号・FAX番号) 後日、講習の詳細をご案内します。

FAX 011-752-8588 さっぽろ女性クラブ
事務局：NPO法人グリーンヘルプジャパン北海道事務所内
札幌市東区北25条東12丁目3番12号メゾンアップル305号<担当:ニイツマ>

子どものためのボランティア冊子 やってみよう！ボランティア

好評
発売中

「ボランティア活動ってなあに？」「どんな活動があるの？」などの疑問についてわかりやすく解説し、活動に参加できる17の団体を紹介しています。

- A5版45頁 ○定価300円
(税込・送料別途)
- 発行：NPO法人ボラナビ倶楽部
(日本たばこ産業株式会社の助成事業)
- お問合せはボラナビ倶楽部まで！



茶話会サークル「ふれあいの輪」の仲間募集!

「ふれあいの輪」は、ひきこもりがちな60以上の世代が月に一度集まってのいるしゃべり会です。ここでは、気軽に話せる雰囲気がありストレス解消もできるので、何度か参加しているうちに見違えるように明るくなった方もいます。多い時には30名近くの方が集まっています。そんな仲間の輪をもっともっと広げたいのでお気軽に遊びにきてください。

- 日時／月に一度お茶の時間(14:00か15:00から)
- 場所／札幌市中央区内のホテルや喫茶店等
- 参加費／月会費・年会費なし、食事代のみ実費負担
- お問合せ／茶話会サークル「ふれあいの輪」<担当:佐藤>
TEL:011-511-7354

骨髄バンク登録推進運動のボランティア

～5/13

私たちは、骨髄バンク登録推進運動を行う団体です。「命のつどいふれあいコンサート」(骨髄バンクPRイベント)での舞台のお手伝いや受付のお手伝いをしてくれるボランティアを募集します。このコンサートは、バレエや楽器演奏など、地域のボランティア団体や有志の方の協力をいただき、各地で行われています。様々なジャンルの踊り、音楽などが楽しめ、骨髄バンクについての理解も深められます。

- 日時／5月15日(日) ①9:00～16:30 ②16:30～20:30
- 場所／札幌市教育文化会館(大ホール)
- 交通機関／地下鉄東西線「西11丁目駅」(1番出口)
- その他／①のみ食事支給あり 募集締切／5月13日(金)
- お問合せ／特定非営利活動法人「命のつどい」<担当:村上>
TEL:03-3393-6093 FAX:03-3393-1673
Eメール npo3tsudoi@jcom.home.ne.jp

交流しませんか

6/4

「むくどりホーム・ふれあいの会」は、赤ちゃんからお年寄りまで障がいのある人もない人も共に触れ合う場所として開放しています。ふれあいの場や居場所づくりなどの活動をご自身でもなさりたいと思っていられる方や、実際に活動されている方との交流会を持って情報交換したいと思っています。関心のある方は是非、気軽にご連絡ください。

- 日時／6月4日(土) 16:00～18:00
- 場所／むくどりホーム 〒061-2282 札幌市南区藤野2条1丁目13-10
- 交通機関／「さっぽろ駅バスターミナル」6番線よりじょうてつバス⑦⑧ 地下鉄南北線「真駒内駅」より、じょうてつバス⑩ 「藤野3条2丁目」下車
- お問合せ／むくどりホームTEL:011-591-7035(火・土のみ) 携帯:080-3266-1134<小林>
ホームページ <http://www.geocities.jp/mukudori1995/index.htm>

お腹いっぱいサービスをあなたへ

☆障がいをもつ方(自閉症・アスペルガー・ADHD等障がい・年齢は問いません)のための、ヘルパー派遣業務を始めました。

☆共同住宅始めました(無認可のグループホーム)

☆その他、ナイトケア(短期宿泊)、カルチャースクール(水泳・料理等)など、いろいろやっています。

*上記の利用には、会員登録が必要です。詳細は、下記まで!

ただ今、
会員
募集中!

TEL・FAX:011-733-5020 特定非営利活動法人 岩 しえん処まんぶく堂
携帯:080-3239-7049 Eメール 1975316@mail.goo.ne.jp 札幌市東区北25条東7丁目1-17 理事長 東 大美

ケアレク講習会VOL.10「介護現場におけるレクリエーションサービス演習」5/15

ケアレクリエーション倶楽部では「誰もが参加・こんな運動会で盛り上がるよ」というテーマのもと講習会を開催いたします。介護現場におけるレク財の活性化をはかるとともに、レク業務の資質向上を目指す事を目的としています。「不思議玉入れ」や「パン食い?競争」などを計画しておりますので、ぜひ奮ってご参加ください。

- 日時/5月15日(日) 13:00受付 13:30開始 17:00終了
- 場所/北海道立総合体育センターきたえーる(B1剣道室) 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
TEL:011-820-1701
- 交通機関/地下鉄東豊線「豊平公園駅」直結(駐車不可にて公共交通にてご来場ください)
- 参加費/2,000円(当日会場にてお支払いください)
- 定員/60名(定員になり次第締切予定)
- 持ち物/運動しやすい服装・上靴・朝刊1部・セロテープ1個・はさみ1本・袋に入っている菓子パン1個・鉛筆
- 講師/南部広司(介護支援専門員/福祉レクリエーションワーカー/レクリエーションコーディネーター/治療教育士)
- お申込み・お問合せ/ケアレクリエーション倶楽部(ケアレクリエーション講習会事務局宛)
氏名・年齢・職業・住所・連絡先明記の上、お申込みください
FAX:011-665-1399(お申込み、お問合せはFAXでお願いいたします)

セカンドハンド 国際協力チャリティバザー&パネル展

5/20~22

「セカンドハンド」は、カンボジアを主な支援先とするボランティア団体です。一般市民から無料提供された品物を販売し、その収益金で国際協力を行っています。小学校建設支援、孤児院支援、医療施設建設支援、貧困地域の女性の自立支援等を行っています。バザーでは、無料提供された衣類・日用品・台所用品・雑貨等の他、現地の女性達で作った手工芸品(フェアトレード品)も販売します。是非ご来場ください!! 当日バザーを手伝ってくださるボランティアも募集中です! ご連絡お待ちしております。

- 日時/5月20日(金)~22日(日) 10:00~19:00
- 場所/ライラックホール(札幌駅南口広場地下街「アピア」内)
- お問合せ/セカンドハンド北海道支部<担当:大波>
TEL:090-2695-9390 Eメール satomie@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.eskimo.com/~2nd-hand/>

託児ボランティア募集

5/14

ドキュメント映画「花はんめ」上映会の時の託児をいっしょにしてくれる方を募集します。この映画は、ふるさとの朝鮮半島から日本に来て数十年になる「はんめ(おばあちゃん)」たちのせつなくもまぶしい86歳の青春ドキュメンタリーです。2回上映なので、託児も2回のどちらかをお願いします。詳細はお問合せください。

- 日時/5月14日(土) ①10:00~12:30 ②14:30~17:00
- 場所/札幌市教育文化会館 4F講堂、託児室 交通機関/地下鉄東西線「西11丁目駅」
- その他/できれば、保育士の資格をお持ちの方。お礼は交通費程度+映画鑑賞(託児でない回)
- お問合せ/さっぽろ「花はんめ」を観る会 <担当:七尾>
TEL:070-5115-7037 FAX:011-641-0817 Eメール nana-hisa@jcom.home.ne.jp

小規模多機能施設「花梨の森」スタッフ募集

- ◆資格/共通事項:22~45才位迄、泊り勤務可能な方、要普免
正職員の場合:社会福祉士、または介護福祉士
パート職員の場合:ヘルパー2級以上
- ◆勤務地/札幌市厚別区青葉町7丁目「花梨の森」
- ◆給与/経験により応相談
- ◆待遇/社会保険有
- ◆応募方法/まずはお電話の上、履歴書を郵送してください(5月末日まで)

ディサービス、宅老、
レスパイトサービスの施設です。

お問合せ・ご郵送先
NPO法人 ホームヘルパーノア

〒004-0021 札幌市厚別区青葉町7丁目8-12
TEL:011-893-5222 FAX:011-893-0468

まだまだ紹介

ボランティア・イベント情報

※ボラナビ事務局では、掲載されている団体の全てを把握しているわけではありません。詳細等はそれぞれの団体にお問合せください。

小野わこ講演会

5/21

「子育てで泣きたい時は泣いちゃおう!」親であることが楽しくなって、親子が最高に仲良くなれる方法について講演会を行います。子どもとの新しいつきあい方をみつけてみませんか。

- 日時/5月21日(土) 10:00~12:00 ●会場/円山北町会館 札幌市中央区北7条西26丁目1-2
- 交通機関/地下鉄東西線「西28丁目駅」下車徒歩7分
- 会費/1,000円 ●その他/託児あります(子ども1人につき500円)。事前予約をお願いします。1歳未満の赤ちゃんはお母さんと一緒に会場へお入りください
- お問合せ・申込み/「小野わこ講演会実行委員会」TEL:011-785-1296<尾形> TEL:011-897-1912<永坂>

喫茶ボランティア募集

「徳洲苑なえぼ」では、月2回午後のレクリエーションの時間に、利用者のみなさまにコーヒーや紅茶などのサービスを行い、様々な余興で楽しんでいただいています。飲み物の準備やテーブルセッティング、注文の品を運んだり後かたづけ等、みなさまと交流しながら楽しく参加していただける方を募集しています。他にも、日中の作業のお手伝いやお話し相手、手芸、書道の指導やお手伝いをしてくださる方も募集しています。興味のある方は是非、お気軽にお問合せください!!

- 日時/通所の喫茶は毎月2回程度(前月に決定します) 13:00~15:30 曜日・時間等ご都合の良いときでかまいません
- 場所/徳洲苑なえぼ1階ダイニング 札幌市東区北7条東18丁目105-23
- 交通機関/札幌駅北口より市営バス東63又は、大通バスセンターより東3「北8条東17丁目」下車すぐ 交通費上限400円まで支給
- お問合せ/徳洲苑なえぼ TEL:011-753-0011 FAX:011-753-6633<担当:通所リハビリ/佐藤>

カフェボランティア募集

札幌YWCAではY's Cafeを始めました。地域の方々との出会いの場と、いろいろな活動に出会っていただくことが目的です。ここでは、すべてボランティアで運営されています。時間と経験を分かち合ってくださいの方をお待ちしています。一緒に地域づくりをしてくださる方、大歓迎です。

- 日時/月~土曜日 11:00~19:00(ご都合のつく時間 何時間でも結構です)
- 場所/Y's Cafe (札幌市北区北7条西6丁目 北海道クリスチャンセンター1階)
- ボランティア内容/ウェイトレス・ケーキ作り補助・カレー作り補助・お皿洗い
- お問合せ/Y's Cafe <担当:岡野>TEL・FAX:011-728-8111 Eメール sapporo@ywca.or.jp

水泳会員大募集中

ウエーブサークルは身体障がい者中心の水泳クラブです。指導員の先生が、水に慣れる事から始めて、少しずつ教えてくれます。社会人が多いため、練習時間は18:30~20:00までとなっています。初心者も泳げる方も大歓迎。一度、見学にいらしてみませんか? まずはご連絡をお待ちしています。

- 日時・場所/毎週火曜日 札幌市平岸プール 交通機関/地下鉄南北線「南平岸駅」下車
- 参加費/年間10,000円 対象/身体障がい者手帳保持者
- お問合せ/ウエーブサークル<担当:千田> TEL:090-9088-3765 Eメール chizuru@plum.ocn.ne.jp

運転ボランティアを募集しています

南区とその周辺に在住の高齢者に対して、自立生活のお役に立とうと買い物や通院時に車を使ったサービスを行っております。しかし、運転ボランティアの人数が足りず、ニーズに答えられなくなってきました。時間に余裕のある方、少しの時間で結構です。運転ボランティアをしてみませんか? 運転をお願いしたいのは普通車で、移動は札幌市内です。是非ご協力よろしくお願いいたします。

- 日時/9:00~17:00の間で都合のいい時間 場所/南区及び南区周辺
- お問合せ/ヘルパーステーションせせらぎ ※詳しくはお気軽にお問合せください
札幌市南区川沿9条2丁目1-7静香マンションB-3 TEL:011-572-7810 FAX:011-572-7840

コンサート&フェアトレードバザールのボランティア

5/29

毎年、芽生えの春に開催している「春来た! コンサート」は、北海道出身のアコースティックバンド「たう」をまねいてのコンサートです。老若男女、障がいのあるなしを越えて、あったかいコンサートをめざしています。一緒に楽しんでイベントに関わってくださいのボランティアメンバーを募集します。

- 日時/コンサート:5月29日(日) 16:00~、フェアトレード祭:同日午前より~15:30ぐらい
- 場所/あけぼの開明舎(札幌市中央区南11条西9丁目)「旧曙小学校」
- 内容/①フェアトレード・バザール、フェアトレード・ファッションショー、ネパリバザーロ(フェアトレード団体)の話 ②フェアトレードを考える貿易ゲームなどワークショップ(2~3本予定) ③春来た! たうが来たコンサート
- お問合せ/春キタ実行委員会<担当:斎藤> TEL:090-3898-4696 FAX:011-853-7298
Eメール usap@mb6.seikyoku.ne.jp

繊維リサイクルにご協力を!

NPO法人「ひまわり会」では、精神に障がいを持つ利用者が収入を得るために様々な作業をしています。今回、繊維リサイクル回収業務も始めました。着なくなった衣料をウエスに再利用して役立て、少しでもごみを減らすことが目的です。アルミ缶回収もしていますので、皆様ご協力をお願いします。

- 回収できるもの／メリヤス地～シャツ、ズボン下、Tシャツ、ベビー服、ポロシャツ他。綿地～シーツ、布団カバー、トレーナー、ワイシャツ、パジャマ他。タオル地～タオル、バスタオル、タオルケット他。ネル地～寝巻き他。(綿50%以上で洗濯してあれば、多少のしみ・黄ばみ・汚れは問いません)
- 回収できないもの／背広、ジーパン、コート、スーツ、毛糸、布団、くつした、毛布、ジャージ、ジャンパー、厚地のもの、ペットなどの使用した臭いのついたもの、汚れのひどいもの。
- アルミ缶回収／集まったアルミ缶をつぶして資金源にしています。ひまわり会までお持ちいただくと助かります。
- お問合せ／NPO法人「ひまわり会」札幌市豊平区美園6条8丁目1-18(環状通沿い「コープ札幌美園店」裏手)
TEL・FAX:011-813-5999<担当:小林> Eメール himawari@am.wakwak.com

ホスピスケア市民講座

5/13

年間12講座を通して「ホスピスケア」について様々な視点から学習していく市民講座です。第143回は、「終末期を支える市民活動」をテーマにミニシンポジウムを行います。シンポジストは「葬送を考える市民の会」代表理事澤知里氏、「恵庭・千歳生と死を考える会」代表世話人上森裕子氏と、当会の代表理事松本克弘です。どなたでもご参加いただけます。※市民講座の年間スケジュールは、事務局までお問合せください。

- 日時／5月13日(金) 18:30～20:00 ●場所／かでの2・7 820号研修室
- 交通機関／地下鉄「さっぽろ駅」または「大通駅」から徒歩10分
- 参加費／会員・学生700円、一般1,000円 お得な「回数券(6講座分)割引」を用意しています。
- お問合せ／NPO法人「市民と共に創るホスピスケアの会事務局」
TEL:011-615-6060(月～金11:00-15:00) FAX:011-615-6060
Eメール shimin-hospice@mb.infosnow.ne.jp
ホームページ <http://www.infosnow.ne.jp/~shimin-hospice/>

「南極料理」を楽しもう! ～子どものためのエコクッキング講座～

5/28

元南極観測隊の料理人をお招きし、南極に関する楽しいお話聞きながら、みんなで実際に料理を作って食べます。さて南極ではいったいどんな料理を食べていたのでしょうか? あなたも南極に行った気分で「南極料理」を楽しみましょう。

- 日時／5月28日(土) 13:00～17:00
- 場所／札幌エルプラザ 4F料理実習室 (札幌市北区北8条西3丁目)
- 参加費／1,500円(材料費込み) ●対象／小学生・中学生
- お問合せ／札幌YWCA<担当:岡野・小野寺>
TEL:011-728-8090 FAX:011-728-8090 Eメール sapporo@ywca.or.jp

NPO日本語教師 タイ帰国報告会

5/7

NPO活動で日本語教師としてタイで活動してきた苦小牧出身の先生が帰国報告会を開きます。タイの中・高校で日本語を学ぶ子どもたちの様子や日本語授業の内容などを写真などを交えてお話しします。5月末には再び1年間タイへ行く為、この機会をお聞き逃しなく!

- 日時／5月7日(土) 14:00～1時間程度 ●場所／苦小牧市民文化会館
- 参加費／300円(タイの子どもたちへの日本語学習教材提供の寄付金として)
- お問合せ／NPO法人「日本語教師会北海道支部」<担当:村越・藤井>
TEL:011-271-1378 FAX:011-271-1378 Eメール info@npo-nihongo.org

メイク講座の開催

6/20

コミュニケーションを円滑に行う手法のひとつとしてメイク技法を学んでみませんか。メイク体験しながら、基本的技能を身に付けてボランティアスタッフとして地域活動していただける方、市民活動に取り入れたいとお考えの団体の方など、参加は自由です。受講できる人数に限りがございますので、事前にお申し込みください(FAX・Eメールからも受け付けます)。

- 日時・場所／6月20日(月) 札幌市北区民センター(地下鉄南北線「北24条駅」下車徒歩10分) 参加費／300円
- お問合せ／NPO法人「日本理美容福祉協会 札幌センター」<担当:村井>
TEL:011-775-7060 FAX:011-775-7060 Eメール nporibi@r9.dion.ne.jp
ホームページ <http://www.h6.dion.ne.jp/~ribi/>

「乾癬(かんせん)の会」講演会

6/4

1000人に一人といわれる、原因不明の難治性皮膚病「乾癬」にお悩みのみなさん。病友が手を携えて、この病気への理解を深め、交流を通し連帯感や絆を培い、治療効果やQOLを高めて行きましょう。この度は、聖路加国際病院皮膚科部長の衛藤光先生の講演会「乾癬、病態から最新治療まで」を開催いたします。医師による個別相談や交流会も予定しています。受付、会場設営のボランティアも募集。

- 日時／6月4日(土) 14:00～
- 場所／プラニスホール(旧そごう11階) ●交通機関／JR「札幌駅」前
- 料金・参加費／無料
- お問合せ／「乾癬の会事務局」<担当:佐々木>
TEL:011-883-2851 FAX:011-888-2639 Eメール jimukyoku@kansen-hkd.com
ホームページ <http://www.kansen-hkd.com> ※詳細は「乾癬の会」ホームページをご覧ください

ボラナビの集い

3月のボラナビの集い「DV(ドメスティックバイオレンス)と子どもへの影響を知ろう」

3月の集いは、困難を抱える女性たちのサポート活動に取り組むNPO法人女のスペース・おんの代表である近藤恵子さんをお迎えして、DVの現状と子どもへの影響についてお話をうかがいました。

DVとは、夫や恋人が体や心に与える暴力で妻やパートナーを支配する状態です。DVの被害にあう人は増えていて、その内容もエスカレートしてきているとのこと。何度も叩かれて青あざが絶えない、殴られてあごの骨が折れたなどの事例や、被害者が死に至るケースもありました。



子どもへの影響としては、たたかれる、突き飛ばされるなどの肉体的虐待と、暴力場面の目撃、怒鳴られるなどの精神的暴力を受けたため、「不安を持つ」、「表情が乏しく笑わない」などの状態になったり、自殺を繰り返す、覚せい剤に手を出す子もいます。性的な虐待を受けるケースもありました。

地域や社会でDVに巻き込まれた子どもを守るシステムはまだまだ充分ではなく、専門的な知識が必要な場合もあります。少しのお金や生活を立て直す間の居場所の提供をしてくれる人などのネットワーク作りや情報収集が課題です。

駆け込みシェルターに避難した子どもの遊び相手や、いっしょの外出、また、勉強を見てくれるお兄さん、お姉さんがいれば、子どもたちは不満を解消することができます。また、彼らが「自力で生きていける場」も作らなければなりません。子ども(18歳未満)では生活保護が受けられない、里親希望が少ないなどの、問題があります。子どもを支えるサポートシステムをもっと充実させたいと話していました。

DVにあう被害者が相談できる窓口や駆け込みシェルター(一時避難所)があるので、被害にあわれている方は「ひとりで悩まず相談を」してみてください。

(ボラナビスタッフ 村上)

NPO法人「女のスペース・おん」TEL・FAX:011-622-6404
相談受付 10:00~17:00(月曜~金曜)電話で予約してください

●相談窓口(局番はすべて011です)

札幌市各区役所 保健福祉サービス課「母子・婦人相談」(平日8:45~17:15)

中央区 TEL:231-2400 FAX:231-2346 北区 TEL:757-2400 FAX:757-2411 東区 TEL:741-2400 FAX:741-0145

白石区 TEL:861-2400 FAX:861-2477 厚別区 TEL:895-2400 FAX:895-0186 豊平区 TEL:822-2400 FAX:883-4096

清田区 TEL:889-2400 FAX:889-2703 南区 TEL:582-2400 FAX:584-9008 西区 TEL:641-2400 FAX:641-0372

手稲区 TEL:681-2400 FAX:694-0530

男女共同参画センター TEL:728-1226(月10:00~12:00 水18:00~20:00)

女性の人権ホットライン(札幌法務局)TEL:728-0783

●夫・恋人からの暴力から緊急に避難したいとき

北海道立女性相談センター TEL:666-9955(24時間対応) 札幌市緊急一時保護施設 各区役所「母子・婦人相談」へ。土日祝日・夜間連絡先は、TEL:251-7994 駆け込みシェルター運営委員会 TEL:622-7240(10:00~17:00)

TSUDOI INFO

5月のボラナビの集い「ピースボートの国際交流とは？」

ゲスト 「ピースボートセンターさっぽろ」若松右子さん

国際交流の船旅を企画するNGO「ピースボートセンターさっぽろ」の若松右子さんをお迎えして、ピースボートの活動や、ボランティアのお話をうかがいます。ピースボートは「みんなが主役で船を出す」を合い言葉に集まった、好奇心と行動力いっぱいの若者から年配まで、アジアをはじめ地球の各地を訪れている団体です。各寄港地のNGOや学生達と交流しながら、国と国との利害関係とはちがった草の根のつながりを創っていくことを目的に、1983年から地球一周など52回のクルーズを企画し、これまでに80カ国以上の世界の港をめぐるしてきました。ぜひお話を聞いてみませんか。

ピースボートセンターさっぽろ ホームページ <http://www.peaceboat.org>

- 日時/5月18日(水)14:00~16:00
- 場所/ボラナビ倶楽部事務所(予定)
- 参加費/500円(お茶お菓子代含む)
- お申込み/会場準備等のため、ご予約お願いします(TEL:011-242-2042)

興味のある人
同士で情報交換
もできるよ



3月の

事務局の1か月を
振り返りつつご紹介



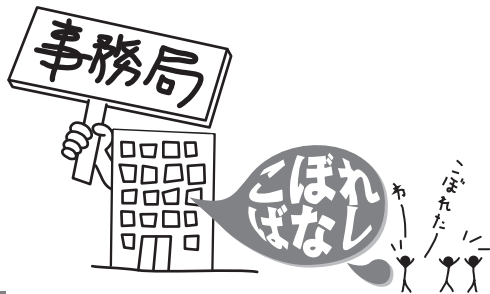
ジムキョクニツ

- 1日(火) ● 札幌在住のマンガ家たなかしんさんと、ボランティアをテーマにしたマンガの打ち合せ。全国で販売している雑誌「Silky」(白泉社)5月号増刊から連載スタート!編集協力でボラナビの名前も載っています。● 夜、某勉強会に出席するため、森田と菅原が慌てて事務所を飛び出し、カギをかけた。● 親切な守衛さんが、「代わりにかけました」と携帯に電話をくれた。
- 2日(水) ● 札幌市が企画した団体訪問ツアーで市民10人が来所。ボラナビの活動内容や経緯を話した。参加された2人が、地域課題をテーマにボラナビで活動するリサーチ・ボランティア(以下、リサボラ)に加わってくれることになった。● ボラナビで活動するボランティア(以下、ボラボラ)の村形さんが長時間、打ち込み作業してくれた。
- 3日(木) ● 夜、菅原がNPO法人レッドリボンさっぽろさん取材。記事は前月号に掲載。
- 4日(金) ● 経済産業省の市民ベンチャー事業報告会に出席のため、森田が東京へ。関連、次ページ。
- 7日(月) ● 社団法人寒地港湾技術研究センターの講演会で森田がスピーチ。聞いてくださった200人弱のほぼ全員が、「月刊ボラナビを初めて見た」とおっしゃった。● カラープリンターの調子が悪い。今後、スタッフの名刺は白黒になるかも? ● ボラボラの花島さんが4月号の校正にきてくれた。
- 8日(火) ● ボラナビの表紙用に、イラストを持ち込んでくださった方がいた。● 宮崎が風邪でダウン。菅原のがうつったのか? ● 森田と菅原が先週に引き続き、夜の勉強会に出席。なんて熱心な二人(ウン)。
- 9日(水) ● 不登校をテーマにした企画を、リサボラのメンバーが某助成団体に申請する。ボラナビで出すわけではないが、ここから企画が生まれたのが嬉しい。
- 11日(金) ● 札幌市委託の季節限定ボランティア「ボラごよみ」カレンダーの色校。印刷屋さんを持ってきたのは、見たこともない大きな封筒。● ボラナビのデザインをしている常井さんが来所。4月号は新コーナーもあり、誌面について打合せながら作業してもらった。
- 12日(土) ● 共和町の西村計雄記念美術館内で森田がスピーチ。美術館ボランティアさんがふるまうコーヒーを参加者の方々と飲みながら、リラクスムードで。地元3つの団体の発表もあり、情報交換をさせていただいた。● 宮城県のNPOの方が立ち寄って牛タンをくださった。● 菅原が、災害についての講演会へ勉強に。
- 14日(月) ● ボラボラの森田さんが入力のお手伝いに来てくれた。● 埼玉の団体から、埼玉でのボランティア募集の情報掲載依頼がきた。ネットでボラナビを知り、北海道の冊子と知らずに連絡してくれたそう。



- 15日(火) ● 北広島市で新聞販売店を営む方が、ボラナビが発行した子どものためのボランティア冊子「やってみよう!ボランティア」(詳細7ページ。以下、「やってみよう!」)を購入後、ご自身で発行されているフリーペーパー「みなみ風」で紹介してくださった。
- 16日(水) ● ボラボラの五十嵐さんがお手伝いに来てくれた。● NTTドコモ北海道アドバイザーボードに森田が出席。
- 17日(木) ● ボラボラの鶴見さんがお手伝いに来てくれた。
- 18日(金) ● ボラナビの集い。詳細は前ページ。● 古着の寄贈先の問合せに、国内外の送り先を紹介した。● 高齢者向けのボランティアに関して、事務所まで掲載依頼に来てくださった方がいた。
- 19日(土) ● 仕事が山のようにある。土曜だけ出勤。● リサボラメンバーのアイデアをヒントに、新企画が浮上。某団体に協力依頼にうかがった。
- 20日(日) ● 九州で大きな地震が発生。ボラナビでできる事はないか情報収集。
- 21日(月) ● イオン桑園店さんで授与式。二穴ファイルなどをいただいた。「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」で、ボラナビを指定してレシートを投函してくださったみなさま、ありがとうございました。
- 22日(火) ● 「やってみよう!」のWeb版が完成。ボラナビのHPからご覧になってください。ボラボラの森田さん、細田さん、川崎さんが校正に協力してくれた。● 森田が北大経営協議会に出席。
- 23日(水) ● 「ボラごよみ」の発送は今日から佳境。村上は一日中、チラシ印刷。ボラボラの尾崎さんと五十嵐さんがポスター折りをしてくれた。● ボラボラの森田さんと渡邊さんが原稿の打ち込みに来てくれた。● 森田が恵庭市民会館でスピーチ。● 菅原が出席した講座で、月刊ボラナビを配布。「大きかったA4サイズのボラナビしか知らない」の声もあった。
- 24日(木) ● 「ボラごよみ」の発送。「筒状のものを包むときは、包装紙を細長く切って斜めに巻くと、紙も少なく、きっちりでできるよ!」とアドバイスしてくださったボラさんがいたおかげで、作業はスムーズに。● ボラボラの渡邊さんと川崎さんが、報告書の校正を自宅ですてくれた。● 北海道男女平等参画審議会に森田が出席。
- 25日(金) ● ボラボラの山崎さんと田中さんと、「ボラごよみ」の発送作業。3連日で、ようやく完了! ● ボラボラの村形さんが数日にわたり仕事帰りに立ち寄り、HPを4月号データに更新。● ボラナビも少し立案を手伝った企画が「予算を通った」と某自治体の方が来所。
- 28日(月) ● 5月号に掲載させていただく情報を決めるミーティング。数が多かったので、「ミニ情報」が2ページに増。みなさん気がつきましたか? ● 月末「必着」の助成金の申込を、森田が「消印有効」と勘違いしていたことが判明。村上が慌てて投函。● UHB番組審議会に森田が出席。
- 29日(火) ● 2月8日に開催した講演会の報告書印刷のため、リサボラの高山さんが来所。● ボラコーディネートの打ち合せを、菅原がボラボラの村形さん、五十嵐さん、高山さんと。
- 30日(水) ● 「おつもお世話になってます。」というメールをいただいた。ただの打ちまちがいがい。
- 31日(木) ● ボラボラの田中さんがいろいろな作業を手伝ってくれた。● 今日は年度最終日。森田は会計ソフトへの打ち込み、村上は5月号編集や各所への請求書の発行、菅原はボラナビHPリニューアル準備や5月号編集、宮崎はサーバー移行作業や道内ボラデータHP事業(詳細1ページ)で大忙しだった。





経産省の成果発表会

経済産業省の平成16年度市民ベンチャー事業発表会に出席してきました。今年が3年目で217件の応募があり、採択された16件の成果報告がおこなわれました。

愛知県のNPO法人レスキューストックヤードは、阪神淡路大震災などの災害現場の経験を元に考案した非常持ち出し袋「あるあるパック」について、群馬県の高崎おかみさんは、「個族(一人暮らし)」の住民に代わって、掃除や洗濯をしたり、宅配便の受け取りをしたりするサービスについて発表していました。

北海道から採択されたのは、利尻町の「海草おしばの里づくり実行委員会」の企画です。製品にならない、漁船に支障をきたす海草を使って、観光客におしば体験をしてもらう内容です。人口3,000人の観光の町で、限られた住民にしか収入が発生しないのを改善する企画でした。

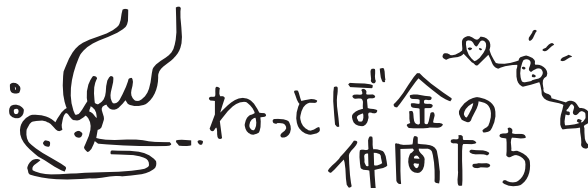
各団体は、日ごろの事業から得たノウハウや地域の声から、企画をたてていました。1年目にはボラナビ倶楽部のごちボラが選ばれています。他団体の事業にヒントをいただき、ボラナビの活動に役立てていきます。

(ボラナビ代表 森田麻美子)

海草おしばの里づくり実行委員会が、海草によるおしば作品を募集したところ、全国から700以上の応募があったそう。右は北海道知事賞をとった宮城県志波姫町の千葉信子さんの作品。



1万枚のパンフレット(しかも両面!)を印刷するのに1日中「缶詰め状態」で作業した。ボランティアさんの助けもあり最初は快調。しかし紙は大量にある。不安がよぎるが、途中で止まらない性格。4:00からは一人で、折り機を使って紙を3つ折にした。見る見るうちにできあがるので、「機械の力は偉大なな〜」、思った。(村上)



「ねっとぼ金」に新しく登録した団体をご紹介します。
(<http://npohokkaido.jp/netbokin/>)

■訪問型フリースクール「漂流教室」

子どもが安心できる場所にこちらから足を運ぶ、訪問型のフリースクール。

TEL・FAX:011-773-8176

Eメール hyouryu@ams.odn.ne.jp

URL <http://members.at.infoseek.co.jp/hyouryu/>

■NPO法人 夢の樹さっぽろ

デイサービスやレスパイト事業を通し、誰もが暮らしやすい社会を実現。

札幌市中央区南11条西9丁目 旧曙小学校校舎内

TEL:011-520-3635 FAX:011-520-3636

Eメール yumenoki-sapporo@tekipaki.jp

URL <http://www.tekipaki.jp/~yumenoki-sapporo/>

■むくどりホーム

障がいの有無や年齢に関係なく気軽に立ち寄ることのできるふれあいの家。

〒061-2282 札幌市南区藤野2条1丁目13-10

TEL:011-591-7035 FAX:011-591-7414

Eメール shimosan@e-mail.jp

URL <http://www.geocities.jp/mukudori1995/>

■NPO法人 スピリッツ

北海道の子どもたちにダンスドリルを通じて「夢」「希望」「元気」を与える活動。

札幌市豊平区月寒東3-10-2 アルファシティ2F

TEL・FAX:011-856-1135

Eメール komo@spirits.or.jp

URL <http://www.spirits.or.jp>

ボラナビの配布先 ボラナビは毎月25日に発行しています(930カ所にて無料配布中)。今月は札幌市外の配布場所をご紹介します。

■江別市/札幌学院大学(江別BBS)/北海道浅井学園大学/酪農学園大学/スーパーJOYセリオ(のっぽろ店・大森店)/ホクレンショップ(元江別店・ゆめみ野店)/ポスファール江別店/札幌日産自動車(江別支店)/札幌日産サティオ札幌江別営業所/札幌ホンダプリモ新札幌江別店/JR 江別駅 ■北広島市/コープさっぽろ(北広島店・エルフィン店)/スーパーJOYセリオおおまがり店/札幌日産サティオ札幌大曲営業所/中和石油(FW輪厚/JR北広島駅) ■恵庭市/JR恵庭駅 ■千歳市/ホクレンショップ(祝梅店・東郊店)/ごまそば鶴喜千歳北栄店/札幌日産自動車(千歳支店)/札幌日産サティオ札幌千歳営業所/札幌ホンダプリモ千歳(本店・恵庭店)/JR千歳駅 ■小樽市/小樽商科大学/北雄ラッキー朝里店/ホクレンショップ朝里店/マイカル小樽/紀伊国屋書店小樽店/札幌日産自動車(小樽支店)/札幌日産サティオ札幌小樽営業所/ホンダプリモ小樽(星野店・オタモイ店・勝納店)/札幌ホンダヘル/札幌小樽営業所/JR小樽駅 ■倶知安町/札幌日産サティオ札幌倶知安営業所 ■長万部町/中和石油(FW長万部・ピットイン長万部) ■岩見沢市/北海道労働金庫岩見沢支店/札幌日産自動車(岩見沢支店)/札幌日産サティオ札幌岩見沢営業所/JR岩見沢駅 ■砂川市/札幌日産自動車(砂川支店)/札幌ホンダクリオ西札幌滝川店 ■滝川市/札幌日産サティオ札幌滝川営業所 ■苫小牧市/札幌日産自動車(苫小牧支店)/札幌日産サティオ札幌(苫小牧支店・糸井営業所)/札幌ホンダクリオ西札幌苫小牧店/中和石油(FW苫小牧/JR苫小牧駅) ■帯広市/札幌ホンダプリモ帯広(本店・札内店)/札幌ホンダクリオ帯広本店 ■静内町/札幌日産サティオ札幌静内営業所 ■室蘭市/札幌日産自動車(室蘭支店)/札幌日産サティオ札幌室蘭支店/札幌ホンダクリオ西札幌室蘭店 ■伊達市/札幌日産サティオ札幌伊達営業所 ■旭川市/ホンダプリモ旭川ツインハーブ店/ホンダクリオ旭川豊岡店/ホンダクリオ旭川大雪店/中和石油(末広東・大雪通・緑町・道北本部)/JR旭川駅



今月寄付してくださった方々 (ワラン順)

渡邊克彦様	T.M様(名寄市)	北海道新聞社様
エックス様	株式会社土屋ホーム様	北海道旅客鉄道株式会社様
株式会社HBA様	寺岡ファシリティーズ株式会社様	北海道労働金庫様
株式会社NTTドコモ北海道様	道路工業株式会社様	Honda(本田技研工業株式会社)様
其水堂金井印刷株式会社様	中道リース株式会社様	ヤマトロジスティクス株式会社様
金子榮子様	株式会社ニトリ様	株式会社リクルート北海道じゃらん様
元気音楽まつり実行委員会(札幌市職員有志)様	株式会社はしもと ごまそば鶴喜様	
札幌通運労働組合様	幡本印刷株式会社様	
城宝和茂様	ほくでんぼるねっと(北海道電力株式会社)様	
進藤芳彦様	北雄ラッキー株式会社様	
生活クラブ生活協同組合様	株式会社北海道アルバイト情報社様	
株式会社タカノ様	北海道紙商事株式会社様	

寄付金について

一口500円より寄付金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の皆様からの寄付金でまかっています。10,000円以上の寄付金をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください。(政治団体・宗教団体などはお断りさせていただく場合があります。ご了承ください。)

■情報掲載料金(各1号につき)

種 類	大きさ(天地×左右)	価 格
企業・行政など広告A	50mm×157mm	63,000円
企業・行政など広告B	50mm×76mm	31,500円
NPO・NGO 求人・活動A	50mm×157mm	10,500円
NPO・NGO 求人・活動B	50mm×76mm	5,250円
NPO・NGO ボランティア募集・イベント情報	定 型	無 料
企業・行政などボランティア募集・イベント情報	定 型	10,500円
裏表紙	50mm×157mm	105,000円
バナー広告	30ピクセル×234ピクセル	52,500円

※基本的に前払いでお願いいたします。
※左記の価格はご自身で制作された場合の価格です。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。
(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)
※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。

※有料掲載を依頼された団体のチラシの送付をサービスしています。詳細はお問合せください。

■定期購読のご案内

●各号1部(6ヵ月間)……………1,575円 複数部数を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問合せください。

●お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

※この金額は印刷、郵送費には足りていません。定期購読のお申し込みをされる場合(特に企業でお申し込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部へのお振り込みは

■郵便局/02700-1-5671

■北洋銀行北7条支店/(普)3662056 ■北海道銀行札幌駅北口支店/(普)0816050 ■北海道労働金庫道庁支店/(普)3153060

■口座名:ボラナビ倶楽部 ※銀行口座振込の際は、ご連絡先をボラナビにお伝えください。

■コンビニエンスストア

ねっとぼ金のサイトから申し込みいただくと、専用のコンビニ払込票をお送りします。ご利用ください。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>

月刊 ボラナビ ・ボラナビホームページに広告を掲載しませんか?



配布場所は、公共施設やスーパー、書店、学校、銀行など
930ヶ所、3万部発行

求人!

企業PR!

イベント広報!

希望に合わせて選べる広告枠は2種類(HPへの掲載はバナー広告になります)
(広告掲載には、審査をさせていただきます)

オススメです 企業イメージアップ効果も期待!

詳しくは、ボラナビ倶楽部までお問合せ下さい※各広告料金は、上の料金表をご覧ください

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0005
札幌市中央区北5条西4丁目2 札幌ビル3F
TEL:011-242-2042 FAX:011-242-2043

■発行日/2005年4月25日
■発行部数/30,000部
■代表/森田真美子
■印刷/(株)インク



この印刷物は環境にやさしい
大豆インキと再生紙を使用しています。